

**GTX300NC** Professional Use

ガーメントプリンター

セットアップマニュアル Ver.1.1






---

製品のご使用前に必ず本書をお読みください。  
本書は、必要なときにいつでも使用できるように、大切に保管してください。  
本機は、安全に操作するための訓練を受けた人のみが使用してください。

---

## 目次

ご使用前に、「安全にお使いいただくために」を必ずお読みください。

	開梱・移動・設置する	9
	プリンターを組み立てる	18
	PCと接続する	40
	調整する	46
	メンテナンス一覧	50

# 安全にお使いいただくために

このたびはブラザー製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。ご使用前に、「安全にお使いいただくために」および取扱いの説明をよくお読みください。




## 安全にお使いいただくために

### 1. 安全についての表示とその意味








この取扱説明書および製品に使われている表示と図記号は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。

その表示と意味は次のとおりです。

#### 表示

 <b>危険</b>	この表示を無視して誤った取扱いをすると、死亡または重傷を負う内容を示しています。
 <b>警告</b>	この表示を無視して誤った取扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 <b>注意</b>	この表示を無視して誤った取扱いをすると、軽傷または中程度の傷害を負う可能性が想定される内容を示しています。
<b>重要</b>	この表示を無視して誤った取扱いをすると、物的損害の可能性のある内容を示しています。
<b>お願い</b>	ご使用していただく上での注意事項、制限事項などの内容を示します。

#### 図記号








	「してはいけないこと」を示しています。
	「水濡れ禁止」を示しています。
	「分解してはいけないこと」を示しています。
	「さわってはいけないこと」を示しています。
	「しなければならないこと」を示しています。
	「必ずアース線を接続すること」を示しています。
	「すぐに電源プラグを抜くこと」を示しています。

### 2. 安全上のご注意



#### 基本事項

 <b>危険</b>
 高電圧部にふれて大けがをすることがあります。電源を切り、5分たってからカバーを外してください。

## 警告






-  本機の使用は、安全に操作するための訓練を受けた人のみが行ってください。
-  本機は、子供がいる可能性のある場所での使用に適していません。
-  事故・故障防止のため、機械を改造しないでください。改造によって生じた事故・故障に対しては当社は責任を負いません。
-  濡れた手で、電源プラグにふれないでください。感電の原因となります。
-  本機を液体でぬらさないでください。火災・感電・故障の原因となります。
-  本機の上に液体が入った容器を置かないでください。
-  以下の場合、速やかに電源を切り、電源プラグを抜いて、お買い求めの販売店または訓練を受けた技術者にご連絡ください。
  - ・異物や液体が本機の内部に浸入した場合
  - ・本機を落とした場合
  - ・本機から煙が出ている、異臭がしているなどの異常を発見した場合そのまま使用すると、火災・感電・故障の原因となります。

## 注意




-  本機が故障した場合、お買い求めの販売店または訓練を受けた技術者にご連絡ください。
-  換気の良い場所で使用してください。印刷物を熱定着するとき若干の異臭が発生します。

### 開梱・移動・設置





## 警告

-  本機の開梱、移動、設置は、訓練を受けた技術者のみが行ってください。
-  ほこりの多い場所に置かないでください。ほこりが本機の内部に堆積すると、火災・感電・故障の原因となります。
-  本機を持ち上げる際は、本機が傾かないように水平に持ち上げてください。本機落下に伴うけが、製品故障の原因となります。
-  梱包材から本機を持ち上げる際、移動させる際は、作業前に足元を整理し、安全を確保してから作業してください。転倒や本機落下に伴うけが、製品故障の原因となります。
-  アース接続をしてください。感電や誤動作の原因となります。

### 警告

-  コードを無理に曲げたり、潰したりしないでください。火災・感電の原因となります。
-  プラテンを手で動かさないでください。駆動部への指の巻き込みなど、けがの原因となります。
-  プラテンベースを取り外すときは、プラテン天板のみを先に外してください。意図せずプラテンベースと天板が外れて落下し、けがの原因となります。

### 注意

-  本機は 115kg の質量があります。移動・設置の際は、本機の正しい保持方法に従ってください。本機落下に伴うけが、製品故障の原因となります。
-  本機下部にアジャスタがあります。設置する台にアジャスタが引っかけないように注意してください。
-  ぐらついた台の上や高い棚の上など、不安定な場所に置かないでください。転倒や落下に伴うけが、製品故障の原因となります。また、本機を載せる台は耐荷重 150kg 以上で、横幅 90cm 以上 x 奥行 60cm 以上のものを使用してください。
-  他の機械の振動が伝わるような場所に置かないでください。印刷品質の低下、本機落下に伴うけが、製品故障の原因となります。



設置が完了するまで、電源プラグを接続しないでください。誤って電源を入れると、本機が作動してけがの原因となります。



本機の上に乗ったり、重いものを置かないでください。転倒や落下に伴うけがの原因となります。



背面カバー上側取り付け部の爪に触らないように注意してください。けがの原因となります。

### 重要



本機下部には 4 つのアジャスタと、転倒防止用のゴム脚が付いています。設置の際は、転倒防止用のゴム脚が台から外れないように設置してください。

### 印刷

### 警告



回転しているファンに指や体を近づけないでください。まきこまれて、けがの原因となります。

### 注意



本機の前には十分な空間を取ってください。プラテンに挟まれてけがの原因となります。

## 注意



動作中は印刷物に手を触れないでください。手をはさむ等けがの原因となります。



通電中は各カバー内に手を入れないでください。可動部に手がふれてけがの原因となります。



前処理液をスプレーや前処理剤塗布装置で塗布するとミストが飛散しますので、作業時はビニール手袋、マスクおよび液体飛沫対応の保護めがねを着用し、換気を十分に行ってください。

## 重要



プラテンを手で動かさないでください。故障の原因となります。



本機の前に物を置かないでください。プラテンがぶつかって破損する場合があります。

## メンテナンス

## 注意



本体カバーを閉めるときは指をはさまないように注意してください。けがの原因となります。



ヘッド交換の際は、手や指をぶつけたり、こすったり、はさまないように注意してください。けがの原因となります。



インクパウチを取り付ける際は、インクカートリッジ内部の部品のエッジに触れないでください。けがの原因となります。



インク・充填剤・洗浄液・前処理剤・廃液などの液体類、グリースを飲まないでください。下痢・おう吐する可能性があります。子供の手の届かないところに置いてください。



インク・充填剤・洗浄液・前処理剤・廃液などの液体類、グリースは目や皮膚に付くと炎症を起こす可能性があります。インクパウチは分解しないでください。目に入ったときはこすらずに、すぐに水で洗い流してください。



定期メンテナンス時など通電中にカバー内に手を入れる場合は、本説明書の作業内容に従って作業をしてください。



部品交換、オプション部品装着の際は、当社純正部品を使用してください。非純正部品を使用して生じた事故・故障に対しては、当社は責任を負いません。



部品交換、オプション部品装着の際は、取扱説明書の手順通りに行ってください。誤った手順で行うと、けがや故障の原因となります。

その他

お願い



電源ラインノイズや静電気ノイズなどの、強い電気ノイズの影響は受けない環境で使用してください。強い電気ノイズは本機の誤動作の原因となります。



電源電圧の変動は、定格電圧の±10%以内の環境で使用してください。大きな電圧変動は、本機の誤動作の原因となります。



電源容量は装置の電力消費量より余裕のある環境で使用してください。電源容量の不足は本機の誤動作の原因となります。



雷が発生しているときは電源を切り、電源プラグを抜いてください。雷は本機の誤動作の原因となります。

<商標について>

本文中では、OS 名称を略記しています。また、本文中では、®マークまたは TM マークを略記しています。

Brother のロゴはブラザー工業株式会社の登録商標です。

Apple、Macintosh、Mac OS、iOS、OS X、macOS、Safari、iPad、iPhone、iPod、および iPod touch は、米国および他の国々で登録された Apple Inc.の商標です。

Windows® 11 の正式名称は、Microsoft® Windows® 11 operating system です。(本文中では Windows 11 と表記しています。)

Microsoft®、Windows® 11 は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

QR コードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

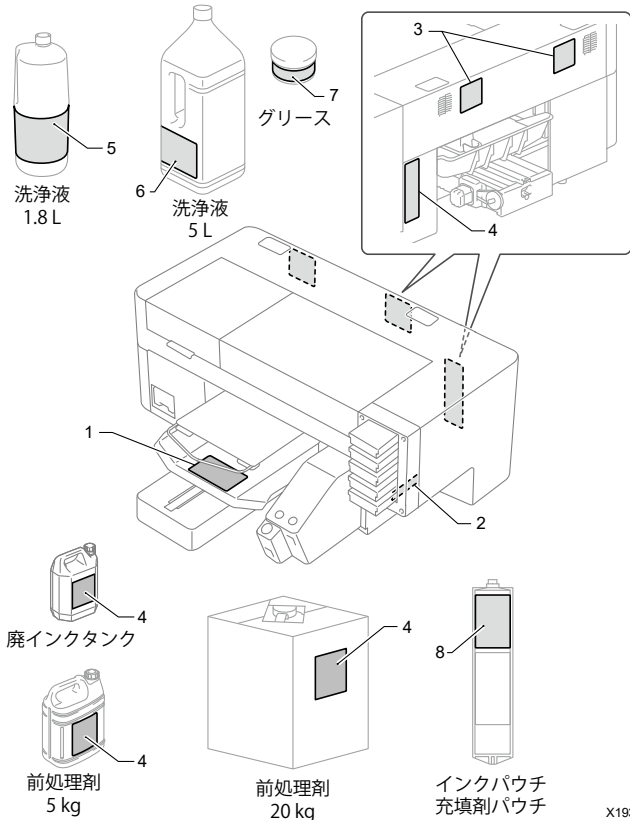
本書に記載されているその他の会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

本書ならびに本製品の仕様は予告なく変更されることがあります。

<CE 宣言書について>

ダウンロード先 <https://www.brother.com>

### 3. 警告ラベルについて



X1936

プリンターには、下記の警告ラベルが表示されています。各警告ラベルの注意事項を守って作業を行ってください。また、ラベルがはがれたり、読み取れなくなった場合は、お買い求めの販売店にご連絡ください。最新の情報は消耗品に貼り付けられているラベル、および弊社HPよりSDSを参照してください。

	<b>⚠ CAUTION</b>
	Moving platen, T-shirt tray and covers can cause bodily injury. Keep body parts away from moving parts.
	<b>⚠ VORSICHT</b>
	Druckplatte, T-Shirt-Ablege und Abdeckungen können körperliche Verletzungen verursachen. Halten Sie Körperteile von beweglichen Teilen fern.
	<b>⚠ ATTENTION</b>
	Déplacement du plateau, chargeur T-shirt et couvercle peut blesser le corps. Gardez les parties du corps éloignées des pièces mobiles.
<b>⚠ ATENCIÓN</b>	
Moviendo la placa, el bandeja de camiseta y las cubiertas pueden causar una herida corporal. Mantenga las partes del cuerpo alejadas de las partes móviles.	
<b>⚠ ATTENZIONE</b>	
Tavola mobile, il ripiano per la T-shirt ed il carter potrebbero causare infortuni. Tenere le parti del corpo lontane dalle parti in movimento.	
<b>⚠ 注意</b>	
フタやトレイやカバーとカバーとの間に手を挟み、けがをする。運動部分から体を離すこと。	
<b>⚠ 注意</b>	
手袋を履く。T恤托盤和蓋罩蓋之間會導致受傷，身體切勿靠近正在運行的機器部位。	
<b>⚠ CUIDADO</b>	
Movimento do cilindro, prato de impressão e tampas podem causar lesões corporais.	

	<b>⚠ 危険</b>	<b>⚠ 危険</b>
高電圧の電圧が、手指を刺すことがあります。電撃の危険があります。必ず充電が完了してから取り扱ってください。	高電圧の電圧が、手指を刺すことがあります。電撃の危険があります。必ず充電が完了してから取り扱ってください。	高電圧の電圧が、手指を刺すことがあります。電撃の危険があります。必ず充電が完了してから取り扱ってください。
<b>⚠ DANGER</b>	<b>⚠ GEFAHR</b>	<b>⚠ DANGER</b>
Hazardous voltage will cause injury. Turn off main power and wait 5 minutes before opening this cover.	Hochspannung verletzungsgefahr! Bitte schalten Sie den Hauptstrom ab und warten Sie 5 Minuten, bevor Sie diese Abdeckung öffnen.	Un voltage non adatte possono causare lesioni. Attendere 5 minuti prima di aprire il coperchio.
<b>⚠ PELIGRO</b>	<b>⚠ PELIGRO</b>	<b>⚠ PELIGRO</b>
Un voltage inadecuado puede provocar las heridas. Espere 5 minutos antes de abrir esta cubierta.	Un voltage inadecuado puede provocar las heridas. Espere 5 minutos antes de abrir esta cubierta.	Un voltage inadecuado puede provocar las heridas. Espere 5 minutos antes de abrir esta cubierta.

	<b>⚠ 警告</b>	<b>⚠ WARNUNG</b>
回転部危険。手や体を近づけないこと。	Teil in Bewegung. Halten Sie Finger und andere Körperteile auf Abstand.	Teil in Bewegung. Halten Sie Finger und andere Körperteile auf Abstand.
<b>⚠ 警告</b>	<b>⚠ AVERTISSEMENT</b>	<b>⚠ AVERTISSEMENT</b>
回転部危険。手や身体不要靠近。	Pièces mobiles dangereuses. Éloignez les doigts et autres parties du corps.	Pièces mobiles dangereuses. Éloignez les doigts et autres parties du corps.
<b>⚠ WARNING</b>	<b>⚠ ADVERTENCIA</b>	<b>⚠ ADVERTENCIA</b>
Hazardous moving parts. Keep fingers and other body parts away.	Partes peligrosas en movimiento. Por favor, manténgase alejado.	Partes peligrosas en movimiento. Por favor, manténgase alejado.
<b>⚠ ATENÇÃO</b>	<b>⚠ AVVERTENZA</b>	<b>⚠ AVVERTENZA</b>
Peças móveis perigosas, mantenha os dedos e outras partes do corpo afastadas.	Attenzione parti in movimento. Tenere le dita e altre parti del corpo lontane.	Attenzione parti in movimento. Tenere le dita e altre parti del corpo lontane.



# 開梱・移動・設置する

## 1 必要工具を準備する

開梱作業や設置作業を行うために以下の工具を用意してください。

- ・作業用手袋（滑り止めのあるもの）
- ・ハサミ
- ・プラスドライバー
- ・水平器（精度±1 mm/1 m 以上のもの）
- ・スパナ（17 mm）

## 2 梱包状態で移動する

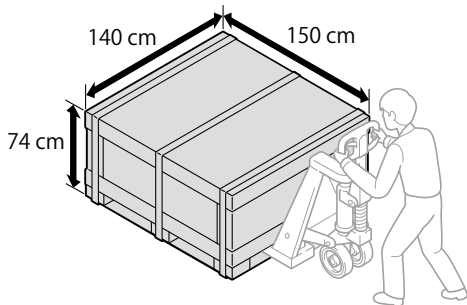
ハンドリフト（フォークリフト）で開梱作業を行う位置まで運搬してください。



参考

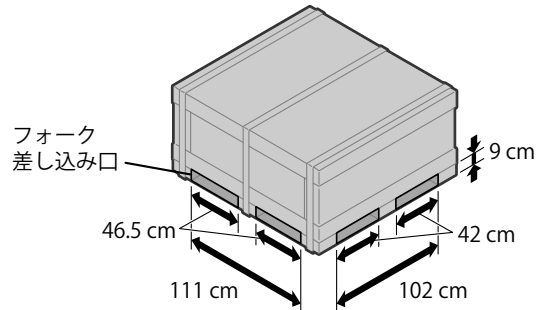
ハンドリフトの推奨サイズは以下を参考にしてください。

- ・フォーク（ツメ）：15 cm × 120 cm
- ・フォーク間：40 cm



X2206

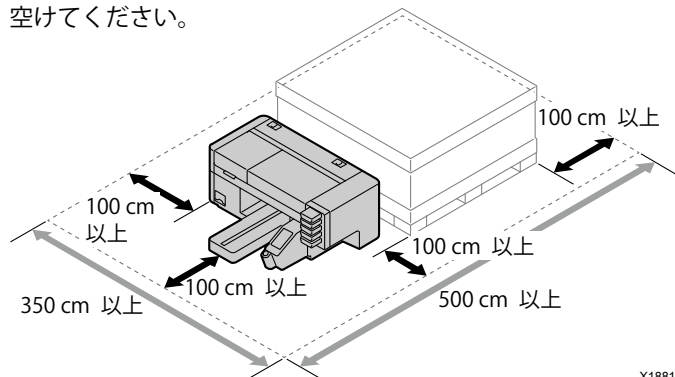
## フォーク差し込み口の幅



X2235

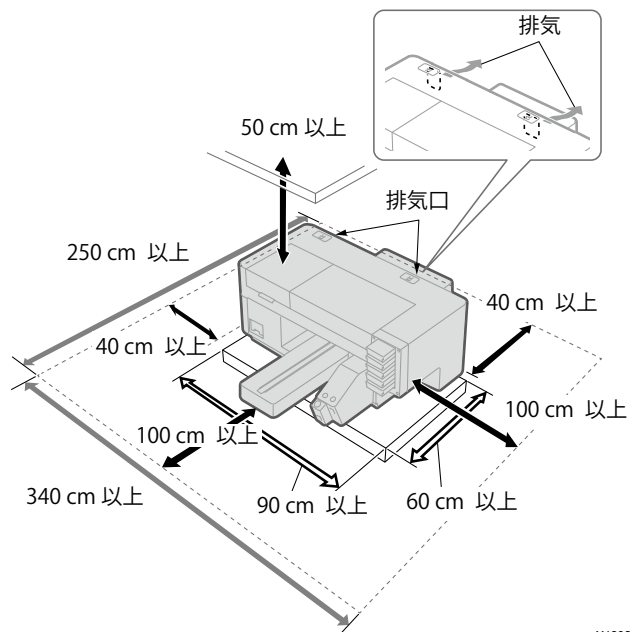
## 3 開梱場所を確認する

開梱作業をする際に、以下のイラストを参考に作業スペースを空けてください。



X1881

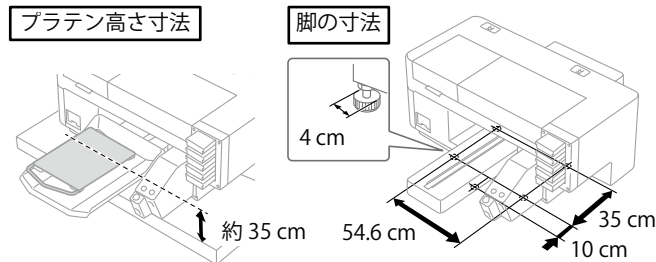
## 4 設置場所を確認する



X1802

### 重要

初期導入時に使用するインクパウチについては、事前に本体設置場所へ送付し屋内にて保管してください。  
 ※冬場など外気温が低いときに極端に温度の下がったインクを使用すると、インク導入時にインクが流れにくくなります。



X1803

● 下記の環境条件で使用してください。

動作環境		温度	湿度
保管時		0°C - 40°C	20% - 85% (結露なきこと)
動作可能環境 <sup>*1</sup>	Tシャツ印刷の場合	10°C - 35°C	20% - 65% (結露なきこと)
	フィルム印刷の場合		35% - 85% (結露なきこと)
印刷推奨環境 <sup>*2</sup>	Tシャツ印刷の場合	18°C - 30°C	35% - 65% (結露なきこと)
	フィルム印刷の場合	19°C - 30°C	35% - 65% (結露なきこと)

電気環境	電源	定格電流
—	単相 100 - 240 V, 50 / 60 Hz	1.8 A

\*1：プリンターの運転が可能な環境領域

\*2：十分な印刷品質が確保できる環境領域

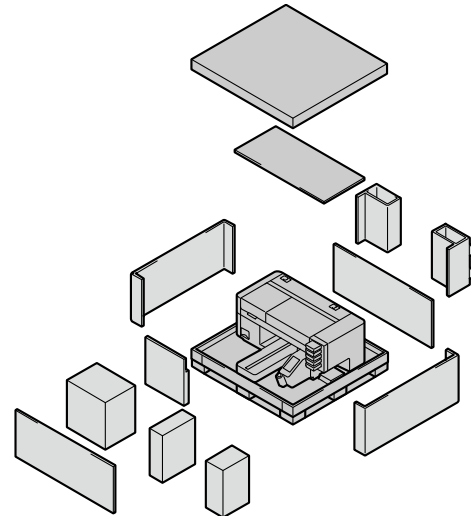
## 5 開梱する

開梱作業を行なう際は、けがをしないよう必ず作業用手袋を使用して作業を行ってください。



### 注意

本機は 115 kg の質量があります。開梱作業は必ず 6 名以上で行なってください。  
本機落下に伴うけが、製品故障の原因となります。

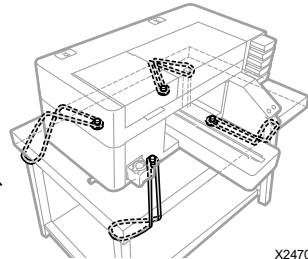


X1937

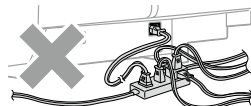
### 重要

"P.21 廃インクタンク"の取り付けが完了するまで、電源を入れないでください。製品故障の原因となります。

- 直射日光、ほこりを避けてください。
- 本体サイズは 130 cm (幅) × 150 cm (奥行) × 57.5 cm (高さ) です。本体の質量は 115 kg です。
- 脚のサイズは 54.6 cm (横幅) × 35 cm (奥行) です。脚の径は 4 cm です。  
プリンターの前面に転倒防止用のゴム脚があります。ゴム脚を含めると 45 cm (奥行) です。
- 台からプラテン上面までの高さは約 35 cm です。
- 延長ケーブルを使わないでください。
- 作業スペースとして、プリンターの前面と右側面に 100 cm 以上、背面と左側面に 40 cm 以上のスペースを空けてください。天井方向に 50 cm 以上のスペースを空けてください。排気は後方に出るため、排気口から、20 cm 以上のスペースを空けてください。この空間が確保されていないと、修理対応時に周辺の設置物やプリンター本体を移動させるなどの作業が必要になる場合があります。
- プリンターを載せる台は耐荷重 150 kg 以上で、横幅 90 cm 以上 × 奥行 60 cm 以上のものを使用してください。天板が水平で、かつ、プリンター稼働中にがたつかないものを使用してください。
- プリンター設置時にプラテン上面に水平器を当て、本体が水平になるように調整してください。
- 大きな地震などの災害時に備え、本体が台から落下しないように台と本体のアジャスタを固定バンド等で固定してください。
- プリンター本体の電源コードをつなげる際は、たこ足配線にしないでください。

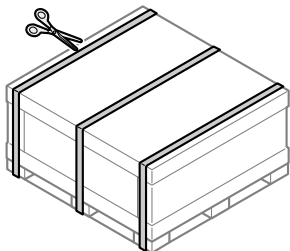


X2470



X1184

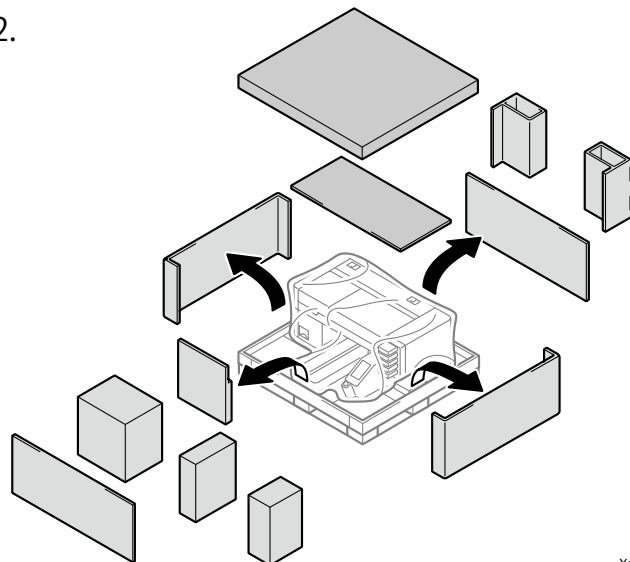
1.



箱を固定しているバンドを外す

2.

X1938



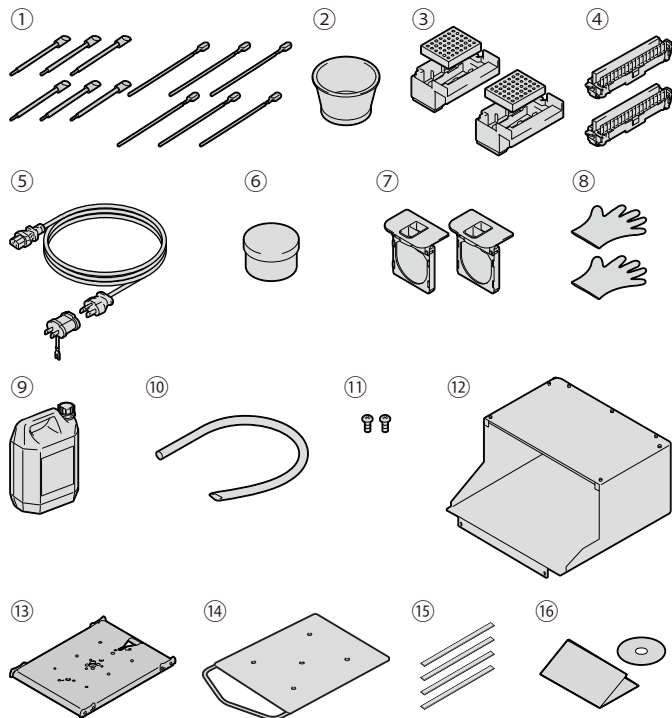
X1939

上部と側面の段ボール、内部の小箱と梱包材を取り出す

**!** 注意

取り外した段ボールは開梱作業のエリア外に移動させてください。  
開梱作業時に段ボールを踏んで足を滑らせ、けがをする恐れがあります。  
詳しくは、"P.9 **3** 開梱場所を確認する"を参照してください。

### 3. 同梱部品を確認する



- ① クリーンスティック R ×6 / クリーンスティック T ×6
- ② 洗淨カップ
- ③ フラッシング受け ×2 / フラッシングフォーム ×2
- ④ ワイパー ×2
- ⑤ AC 電源コード
- ⑥ グリース
- ⑦ フィルターカバー / ファンフィルター ×2
- ⑧ 手袋 (メンテナンスユニット掃除用) ×2
- ⑨ 廃インクタンク
- ⑩ 廃液チューブ
- ⑪ 背面カバー取り付け用ねじ ×2  
※本体に取り付けた状態になっています。
- ⑫ 背面カバー
- ⑬ プラテンベース
- ⑭ プラテン天板 (アダルトプラテン)
- ⑮ ラバーマグネット
- ⑯ セットアップマニュアル一式  
※プリントヘッドは、出荷時から本体に取り付いた状態になっています。



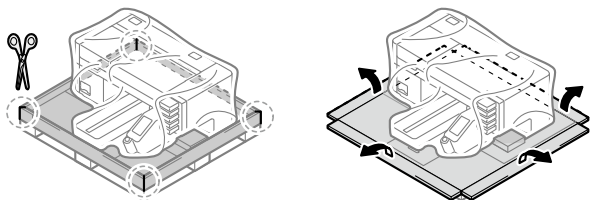
参考

同梱部品の他に、以下のものをご準備ください。

- ・インクパウチ
  - －ブラック / マゼンタ / シアン / イエロー 各色 350 ml 以上 ×1
  - －白 700 ml ×2
- ・洗淨液
- ・前処理剤

X1801

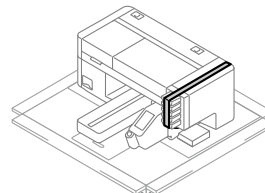
4.



X1940

段ボールの四隅をハサミで切断し、平らにする

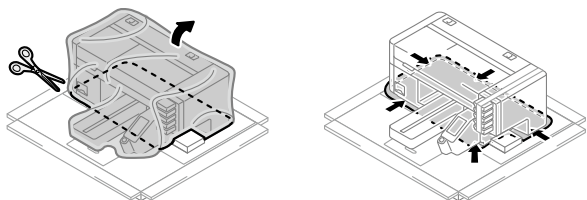
6.



X1942

カートリッジを包んでいる保護材を取り外す

5.



X1941

プリンターを梱包しているビニールの下側をハサミで切断し、  
ビニールを取り外す  
残ったビニールはプリンター下部へ押し込む



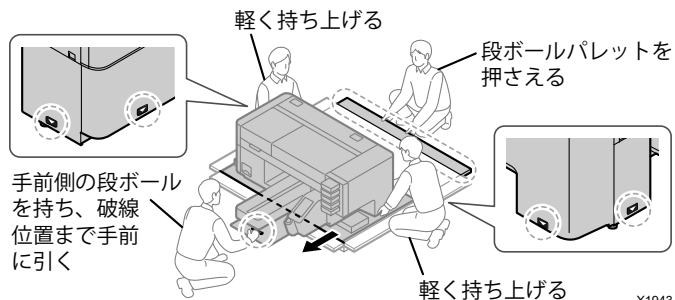
**注意**

ビニールは持ち手の窪みに押し込まないでください(持ち手の上部に▼マークがあります)。  
プリンター持ち上げの際に手を滑らせ、けがや製品故障の原因となります。

7.



本体を持ち上げやすい位置に移動するための作業です。



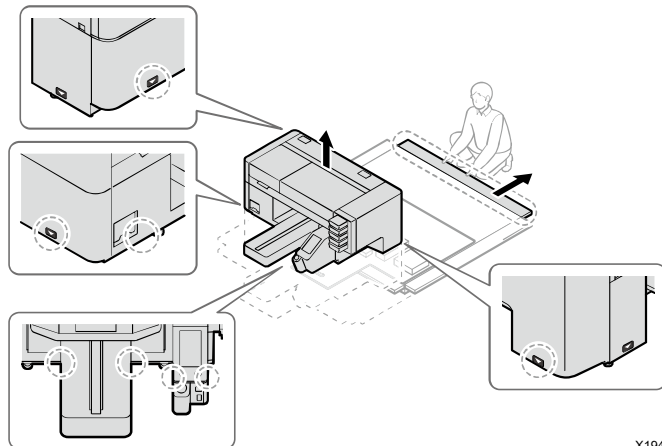
段ボールパレットの後ろ側を動かさないように押さえる  
手前側にある段ボールを持ち、プリンター背面側の持ち手を掴んで持ち上げ、プリンター前面側にある段ボールの切れ端とプリンター前面が揃う位置まで移動する



**警告**

本機を持ち上げる際は、本機が傾かないように水平に持ち上げてください。本機落下に伴うけが、製品故障の原因となります。

8.



**警告**

本機を持ち上げる際は、本機が傾かないように水平に持ち上げてください。本機落下に伴うけが、製品故障の原因となります。



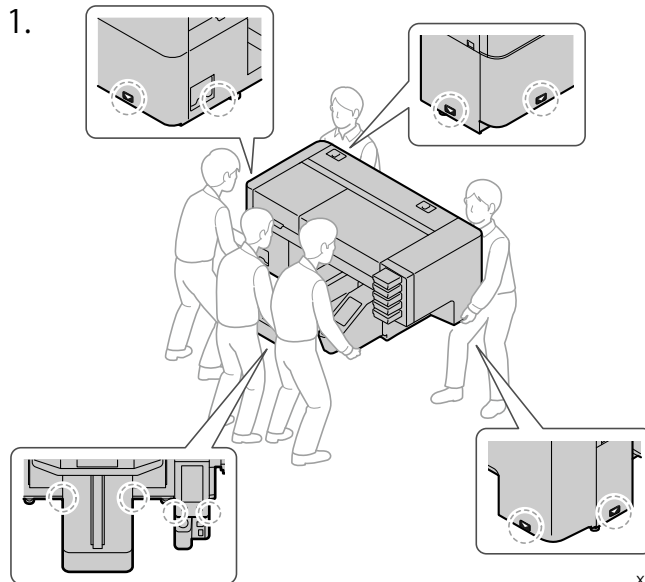
参考

背面側の保持する位置で持ち上げると体勢的に段ボールを踏んでしまったり、立つ位置が邪魔になってしまったりして段ボールがうまく引き抜けない場合がありますので、持ち上げる際は十分に注意してください。

本体を持ち上げる際は、「P.16 **6** 移動する」のイラストを参考にして正しい持ち方で持ち上げてください。

## 6 移動する

1.



X1945

プリンターを持ち上げる

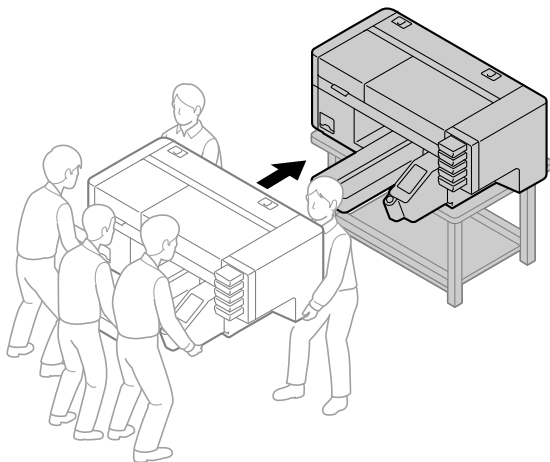


**注意**

本機は 115 kg の質量があります。移動・設置の際は、必ず 5 名以上で行い、▼マークのある持ち手を掴んで保持してください。

本機落下に伴うけが、製品故障の原因となります。

2.



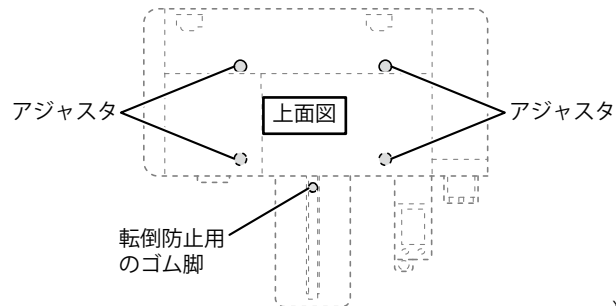
X1946

ルートを確認して、プリンターの背面側から台へ設置する



**注意**

本機下部にアジャスタがあります。  
設置する台にアジャスタが引っかからないように注意してください。



X2211

**重要**

本機下部にはアジャスタ（4箇所）と、転倒防止用のゴム脚が付いています。設置の際は、転倒防止用のゴム脚が台から外れないように設置してください。



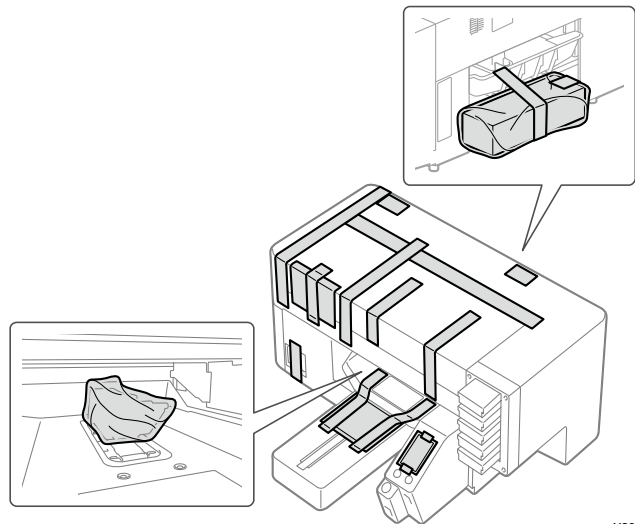
**参考**

本機を設置後、左側面にある廃液チューブを廃インクタンクに接続する必要があります。"P.21 廃インクタンク"を参照し、廃インクタンクの設置スペースを考慮したうえで本機を設置してください。

# 🔧 プリンターを組み立てる

## 1 保護材を取り外す

イラストの箇所のテープ・ひも・シートを、すべて取り外してください。



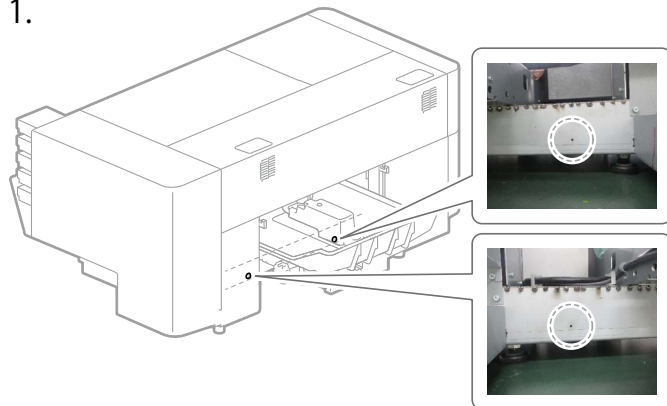
X2050

## 2 同梱部品を取り付ける

次の手順に従って、同梱部品を取り付けてください。  
プラテンは、電源投入後に取り付けてください。

### 背面カバー

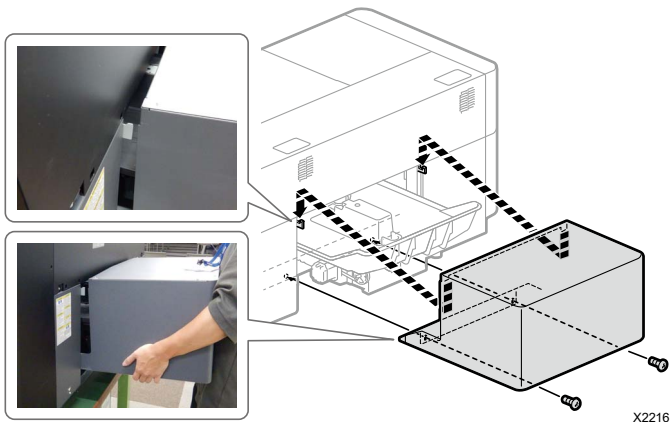
1.



X1804

背面カバー取り付け用ねじ（2本）を本体から外す

2.



X2216

背面カバーを上方に持ち上げた状態で、ツメを所定の位置にはめ込む

その後、背面カバーを静かに下ろし、ねじを締める



背面カバー上側取り付け部のツメに触らないように注意してください。けがをする恐れがあります。

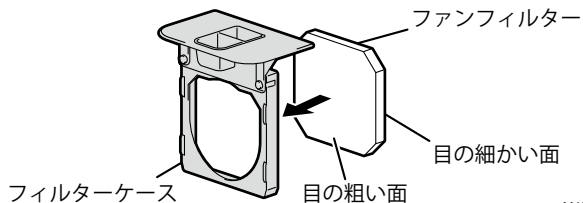
フィルターカバー・ファンフィルター

1.



参考

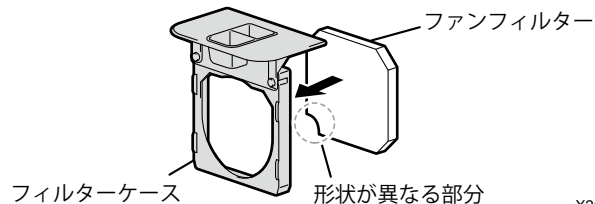
ファンフィルターは2種類あります。  
手元にある適合するファンフィルターを取り付けてください。



X1759

重要

目が粗い方が機器内部側へ向くように組み付けてください。

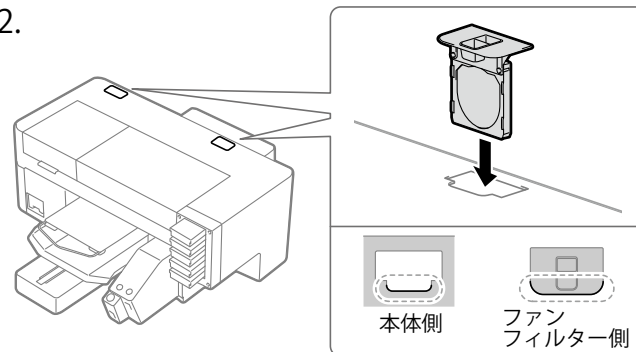


X2657

重要

形状が異なる部分が、図の通りの位置になるように組み付けてください。

2.



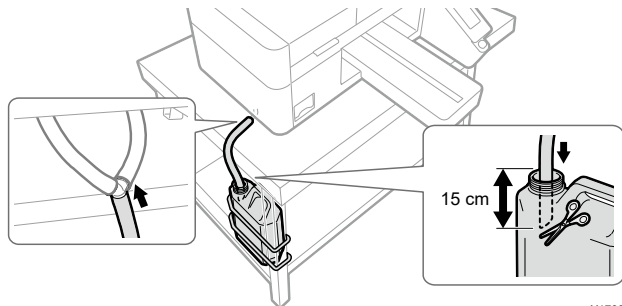
X1948

本体とファンフィルターの形状が合うように取り付ける

重要

ファンフィルターの取付方向を間違えないようにしてください。

## 廃インクタンク



X1760

本体に付いている Y 字チューブに付属品の廃液チューブを差し込み、廃インクタンクをテーブルの脚等に 2 本のひも等で固定し、廃液チューブを廃インクタンクに差し込む

### 重要

廃液チューブ先端が接液していると、廃液がスムーズに流れず、ヘッドクリーニングでインクが吸引できません。廃インクタンク固定後、廃液チューブ差込口から 15 cm の長さになるよう切断してください。廃液チューブを切断するときは斜めに切ってください。

廃液チューブは台の上で水平にせず、折れ曲がらないよう注意してください。廃液が流れにくくなる恐れがあります。



参考

廃インクタンクは溜まった量が見えるよう、手前側に設置してください。

## 3 電源を投入する

1.



X1762

本体カバー (a) が閉じていることを確認し、同梱部品の AC 電源コードを電源コード挿入口 (b) に奥までしっかりと差し込みコンセントにつなぐ



### 警告

アース接続をしてください。  
感電や誤動作の原因となります。

コードを固定するときは、コードを無理に曲げたり、潰したりしないでください。  
火災・感電の原因となります。

濡れた手で、電源プラグにふれないでください。  
感電の原因となります。

2. 電源ボタン (c) を押して、プリンターの電源を入れる



プリンターの電源が入った状態で電源ボタン (c) を押すと、本体終了処理の後に電源が切れます。

3. 液晶パネルに brother ロゴが表示されたら、本書および液晶パネルの手順に従ってプリンターのセットアップを完了させる

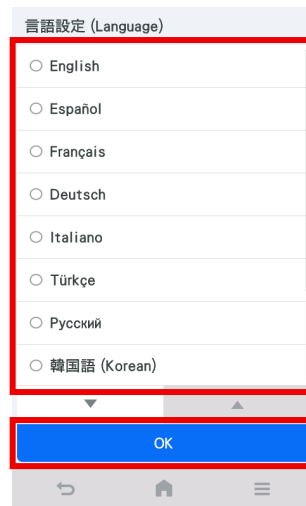


プリンターの電源を入れると、英語で表示されます。

## 4 言語を設定する

プリンターが待機状態において操作してください。

1) 言語を選択 → **OK**



## 5 セットアップの開始方法を選択する

- 1) [セットアップを開始する]を選択→OK



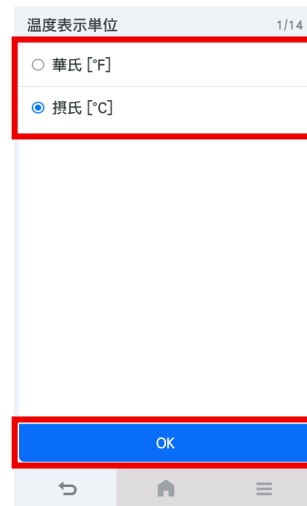
参考

[後で作業する]を選択した場合、待機画面に切り替わります。  
必要に応じて、☰ から個別にセットアップを完了してください。

## 6 温度表示を設定する

インク導入後のテスト印刷で表示する温度表示単位を選択してください。

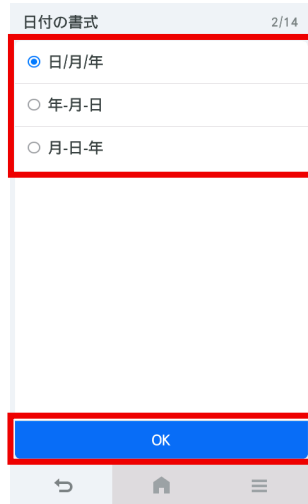
- 1) 表示する温度の単位を選択→OK



## 7 日付のフォーマットを設定する

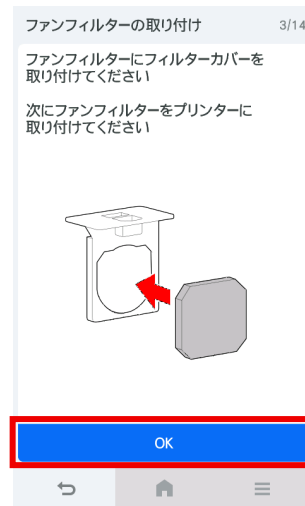
インク導入後のテスト印刷で表示する日付のフォーマットを選択してください。

1) 表示する日付のフォーマットを選択→**OK**



## 8 ファンフィルターを確認する

ファンフィルターが取り付けられているか確認してください。確認後、**OK**を押してください。



## 9 廃インクタンクを確認する

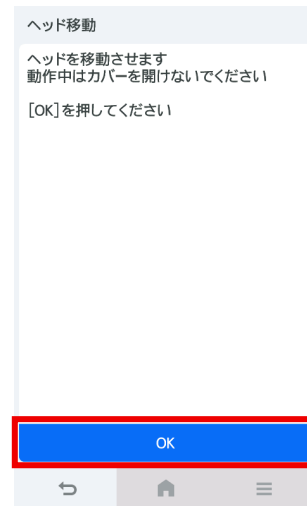
廃インクタンクが取り付けられているか確認してください。  
確認後、**OK**を押してください。



## 10 ヘッドを移動させる

ワイパーやフラッシング受けを取り付けるため、ヘッドを移動させます。

### 1) **OK**を押す



**重要**

**OK**を押したら可動部には絶対に近づかないでください。けがの原因となります。

- 2) 液晶パネルの表示内容が切り替わったら、本書の手順に従って部品を取り付ける



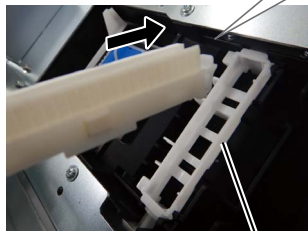
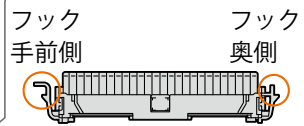
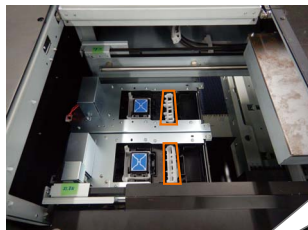
## 11 ワイパーを取り付ける

1. 同梱されている手袋を着用する
- 2.



本体カバーを開く

3.

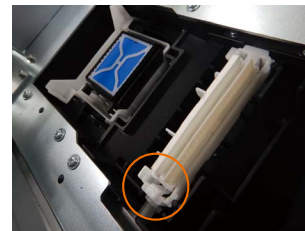
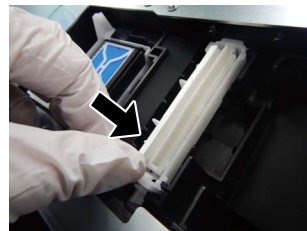


ワイパーホルダ

X1765

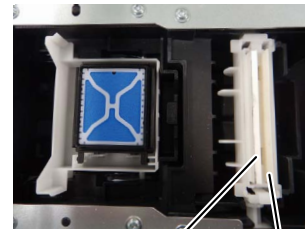
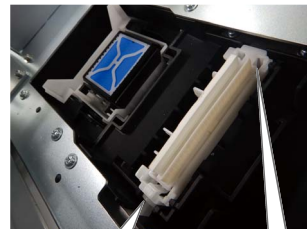
フック手前側を持ち、フック奥側をワイパーホルダに向けて差し込む  
 フック奥側をワイパーホルダに引っ掛ける

4.

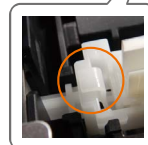


X2231

引っ掛けたフック奥側を起点に回転させるようにフック手前側を降ろし、ワイパーホルダに「カチッ」と音がするまで押し込む



スポンジ ゴムブレード



X2232

重要

ワイパーの取り付け方向（スポンジがキャップ側にあること）を間違えていないか確認してください。

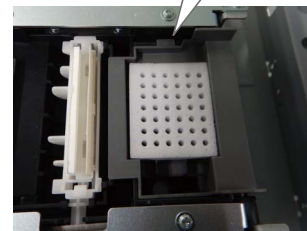
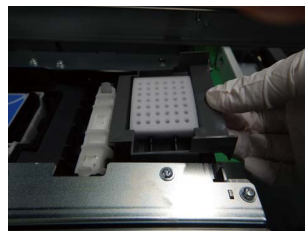
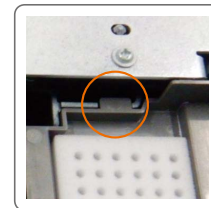
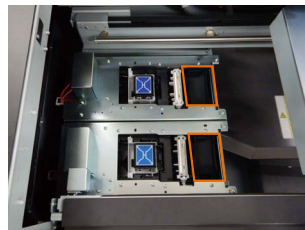
フック奥側とフック手前側がワイパーホルダにしっかりとハマっていることを確認してください。



完成品検査によるインク汚れがある場合があります。

## 12 フラッシング受けを取り付ける

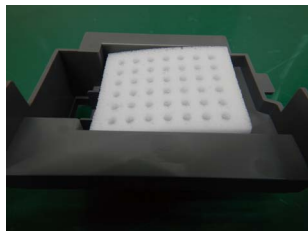
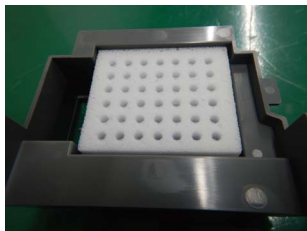
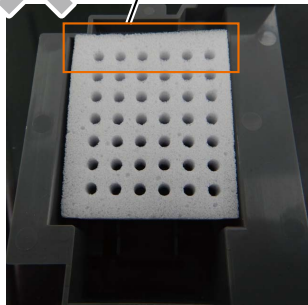
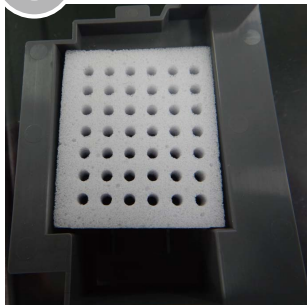
1.



フラッシング受けを上図のように持ち、ゆっくりと降ろす<sup>X2233</sup>  
フラッシング受けの凸部品が、○の位置でフラッシング受けが  
しっかりとハマっていることを確認する



フラッシングフォーム  
が浮いた状態



X2234

**重要**

フラッシング受けの上端より上にフラッシングフォームがはみ出していないことを確認してください。ヘッドのノズル面に接触し、不吐出の原因になります。

2. ワイパーおよびフラッシング受けの取り付け作業が完了したらカバーを閉め、**OK** を押し、液晶パネルの手順に従って次の工程へ進む



**重要**

**OK** を押したら可動部には絶対に近づかないでください。けがの原因となります。

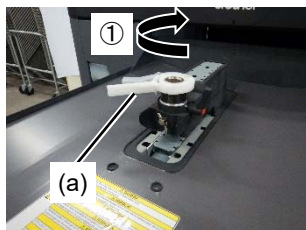
## 13 プラテンを取り付ける

1.



操作パネルの  を押し、プラテンを手前に移動させる

2.



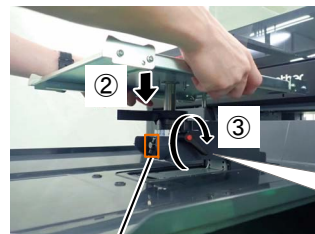
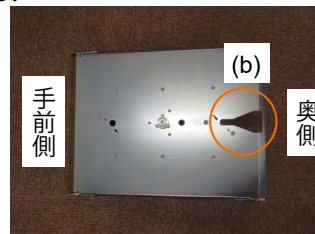
①の方向にプラテン高さ調節レバーをまわし、Tシャツ印刷の場合は目盛りを「A」、フィルム印刷の場合は目盛りを「A-」の位置に合わせる



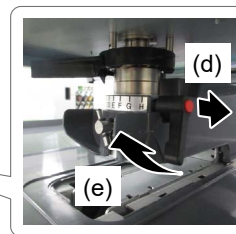
参考

フィルム印刷の場合、プラテン高さ調節レバーのつまみ (a) を押しながら、目盛りを「A-」の位置に合わせてください。

3.



(c)



切り欠き (b) が奥側になるように、プラテンベースを②の方向に挿入し、③の方向にプラテン固定レバーを締める  
印刷時はノブ (c) を締めた状態で使用する

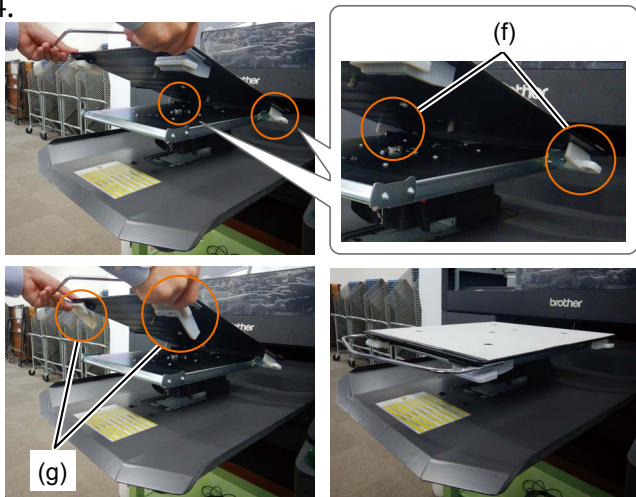


参考

プラテンの高さによっては、プラテン固定レバーがプラテンに当たり、回転ができない場合があります。その際は、プラテン固定レバーを (d) の方向に動かし、(e) のようにプラテン固定レバーの先端を手前に引いた後、再度ゆるめてください。

X1763

4.



X1935  
プラテン天板の奥側 (f) の固定レバーをプラテンベースの奥側に挿入し、手前側 (g) の固定レバーでプラテン天板をプラテンベースに固定する



参考

フィルムや紙印刷の場合、ラバーマグネットを四隅に取り付けていただくと、フィルムや紙の浮きを防止できます。


## 14 水平度を調整する

水平器と幅 17 mm のスパナを用意してください。

1. プラテンが手前にいることを確認する



参考

プラテンが奥にある場合は操作パネルの  を押し、プラテンを手前に移動させてください。

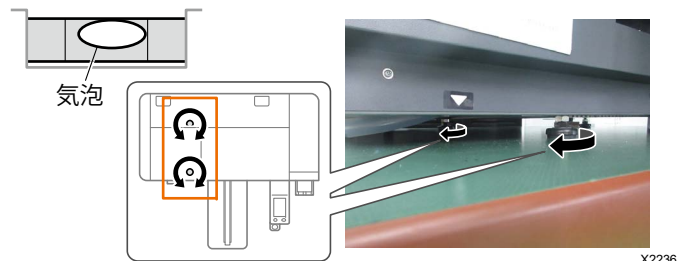
2.



水平器を当てる

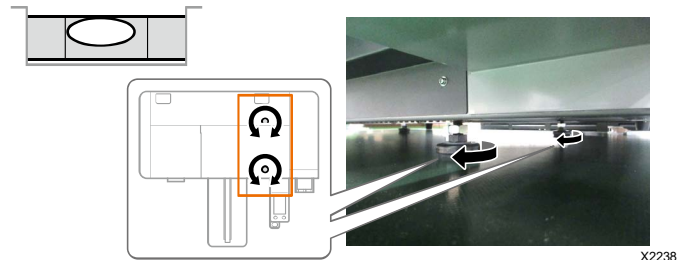
### 気泡が右寄りの場合

左のアジャスタ（2箇所）を回転させ、水平を調整する

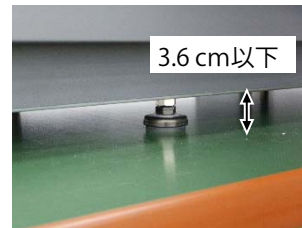


### 気泡が左寄りの場合


右のアジャスタ（2箇所）を回転させ、水平を調整する

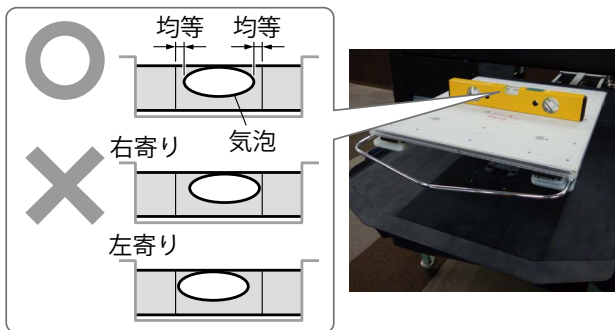


3.



アジャスタ（4箇所）を固定しているナット（2個）を回転させ緩める  
下側のナットを回転させ、水平を調整する

<b>重要</b>	設置台から本体底面の高さが 3.6 cm 以下になるようにしてください。
 <b>参考</b>	本体を上げる場合は、ナットを時計回りに回し、下げる場合は、反時計回りに回してください。



X1764

**重要**

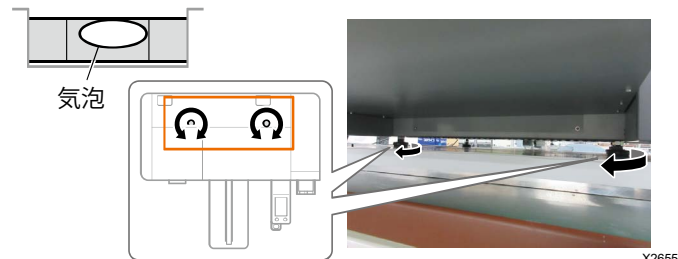
水平器の気泡が、目盛線の中央にくるようにナットを調整してください。

4.



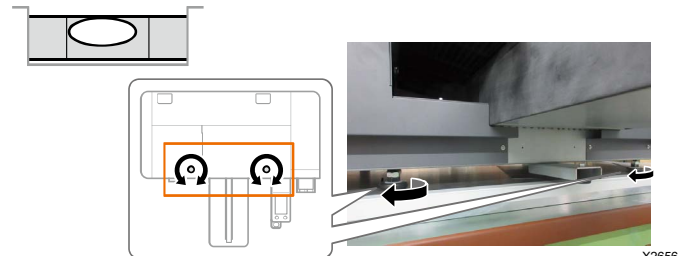
前後方向も同様に調整を実施する

製品左側から見て、気泡が右寄りの場合  
後のアジャスタ（2箇所）を回転させ、水平を調整する



X2655

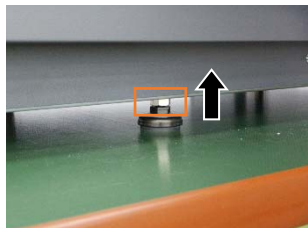
製品左側から見て、気泡が左寄りの場合  
前のアジャスタ（2箇所）を回転させ、水平を調整する



X2656

## 15 洗浄液を充填する

5.



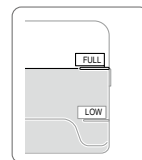
水平が調整できたら上側のナットを上に向かって締める

**重要**

すべて固定したら、再度水平器で前後左右の水平を確認してください。

**参考**

製品の設置場所を変更した場合は、再度水平器で前後左右の水平を確認してください。



X1761

洗浄液タンクをプリンターの正面左から引き出してふたを開け、洗浄液を「FULL」の線まで注ぎます。充填後ふたを閉め、洗浄液タンクをプリンター内部にゆっくり収納します。

**重要**

洗浄液を注ぐ際、「FULL」の線を超えないようにしてください。

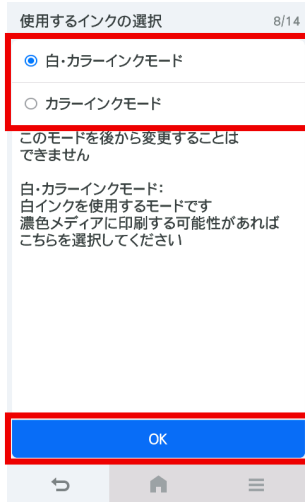
**参考**

洗浄液を充填した後は、必ず洗浄液タンクを最後まで押し込んでください。洗浄液タンクが出た状態だと、エラーが出て印刷できません。

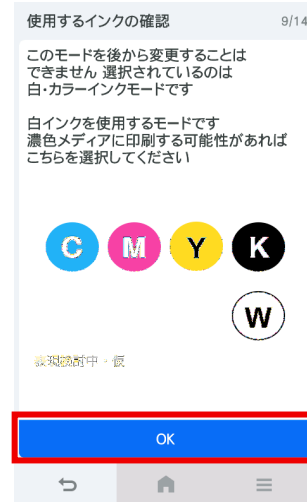
## 16

## 動作モードを選択する (白・カラーインクモード/カラーインクモード)

1) 使用するインクを選択→**OK**



2) 再度確認画面が表示されるので、問題ない場合は**OK**を押す



### 重要

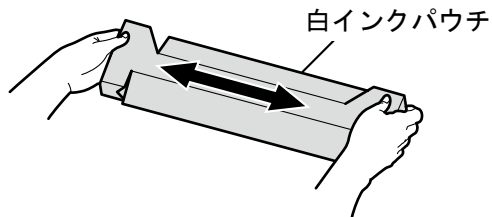
後から動作モードの変更はすることができません。  
正しく動作モードが選択されているか、**OK**を押す前に必ず確認をしてください。

## 17 インクをセットする

本体に貼り付けられているラベルのイラストも参考にして、インクをセットしてください。

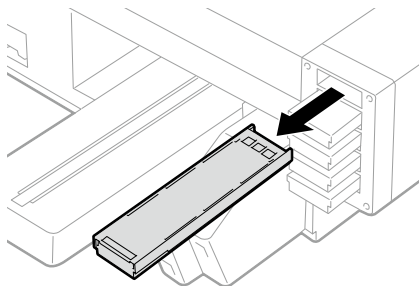
### 重要

白インクは、成分が沈殿するため、インクパウチを箱から取り出す前に攪拌してください。箱の両端をしっかりと持ち、左右に100回振り、さらに、上下をひっくり返して100回振ってください。



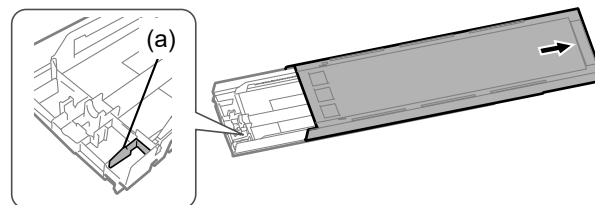
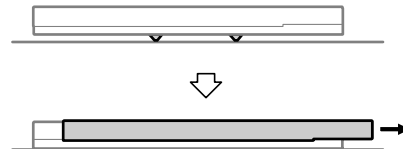
X2480

1.



X1805

2.



X2214

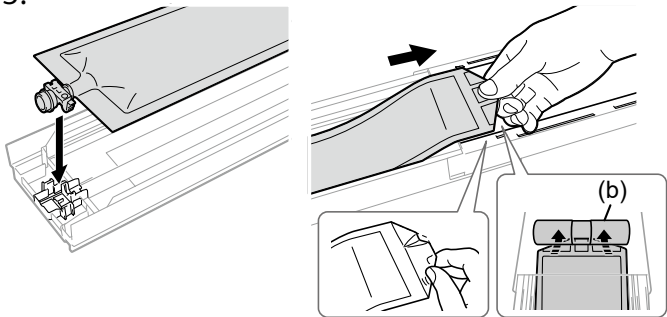
インクカートリッジのふたを開く

### 重要

ふたを開ける際に (a) 部には触れないでください。破損する恐れがあります。

平らなところに置いてカートリッジ下側のツメを押し込み、ふたを開けてください。

3.



X2237

インクパウチの先端をカチッと音が鳴るまで押し込む  
 インクカートリッジのふたの溝に沿うようにインクパウチを  
 まっすぐにし、手でひっぱりながら取り付ける

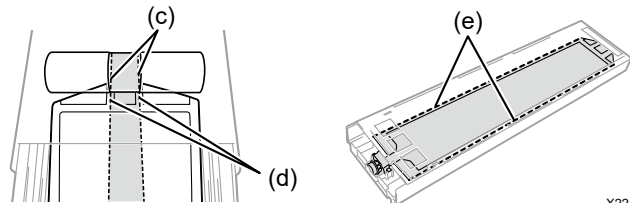


参考

インクパウチの端が折れ曲がったり著しく波打  
 っているときは、手でまっすぐに伸ばしてくださ  
 い。

インクパウチの先端がカートリッジケースのロ  
 ール (b) の下に収まるようにしてください。

4.



X2215

イラスト (d) (e) の2箇所が、まっすぐになっているか確認  
 する



注意

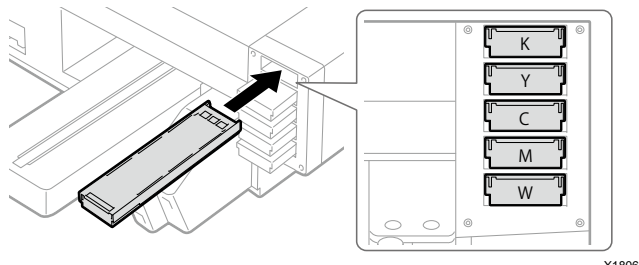
上記イラストの (c) の部分に触らないように注意してくだ  
 さい。けがの恐れがあります。



参考

上部カバーを閉める際は、「カチッ」と音が鳴る  
 まで確実に閉めてください。

5.



X1806

本体の正しい色の位置にセットし、本体の奥までしっかり差し込まれたことを確認する

## 18 インクを導入する

プリンターの電源を ON にし、プリンターが待機状態において操作してください。



参考

インクパウチは必ず新品のものを使用してください。

画面の表示に従って、初期インク導入を行ってください。

"P.35 **16** 動作モードを選択する (白・カラーインクモード/カラーインクモード)" で選択した色のインクが導入されます。

セットアップウィザード、またはセットアップガイドを使用しない場合は、次の手順を行ってください。

☰ → [メンテナンス] → [初期インク導入] → [すべてのヘッド]

1) 画面の注意文に従って **OK**

**重要**

インクカートリッジにインクパウチが入っていなかったり、インクカートリッジの差し間違いがあるとエラーが表示されます。



参考

白・カラーインクモードでは、インク導入に 40 分程度かかります。ただし外気温等の条件により、導入時間は多少前後する可能性があります。

選択したインクモードによって、インクの導入時間が変わります。

2) 待機状態に戻ったら『PC と接続する』(P.40) に進む

**重要**

インク導入完了後、以下を確認してください。

- ・チューブ内がインクで満たされ空気が入っていないこと。
- ・プリントヘッドまでインクが到達していること。

上記の状態になっていない場合は、次の手順を行ってください。

☰ → [メンテナンス] → [ヘッド交換後インク導入]

# PC と接続する



Windows の操作をもとに記載しておりますが、Macintosh でも使用可能です。  
詳しくは取扱説明書を参照してください。

## 1 ドライバーをインストールする

- 1) 当社ホームページより ZIP ファイルをダウンロードし、解凍する
- 2) 「setup.exe」をダブルクリック→インストーラーを起動
- 3) 画面の指示に従って操作
- 4) インストール後、PC を再起動

## 2-A USB で接続する場合

- 1) PC とプリンターを USB2.0 ケーブルで接続する

## 2-B LAN で接続する場合

### プリンターIPアドレスの設定



参考

お使いのセキュリティ環境では、プリンターを認識できない場合があります。設定先のシステム管理者にお問い合わせください。

プリンター本体で IP アドレスを設定することも可能です。詳しくは取扱説明書を参照してください。

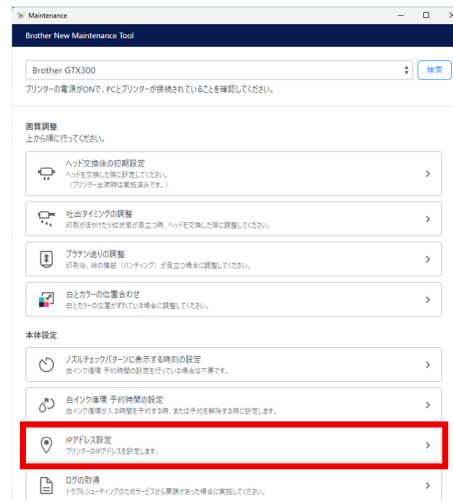
- 1) "P.40 USB で接続する場合"の手順を行う
- 2) スタートメニュー→「Brother GTX Maintenance Tools」→「GTX Maintenance #」を起動



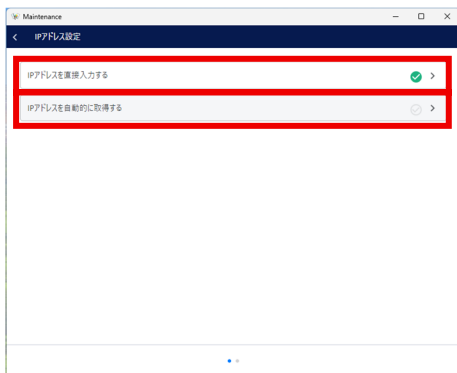
参考

「GTX Maintenance #」の「#」はバージョン番号になります。  
アプリのアップデートを行うと、バージョン番号が変更されます。

### 3) [IP アドレス設定]を選択



4) 設定方法を選択



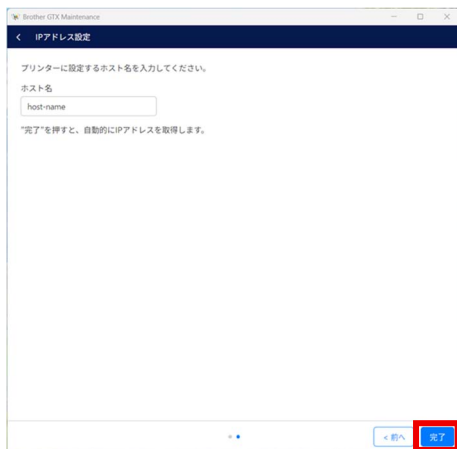
- 「IP アドレスを直接入力する」を選択した場合  
5) [IP アドレス][サブネットマスク][デフォルトゲートウェイ]の値を入力→[完了]  
[プリンターに IP アドレスが正しく設定されました。]と表示され、完了



## 「IP アドレスを自動的に取得する」を選択した場合

5) ホスト名を入力→[完了]

[プリンターに IP アドレスが正しく設定されました。]と表示され、完了



## LAN 接続の設定

1) PC とプリンターを LAN ケーブルでネットワークに接続し、プリンターの電源を ON にする

2) [設定]→[Bluetooth とデバイス]→[プリンターとスキャナー]→[デバイスの追加]をクリック



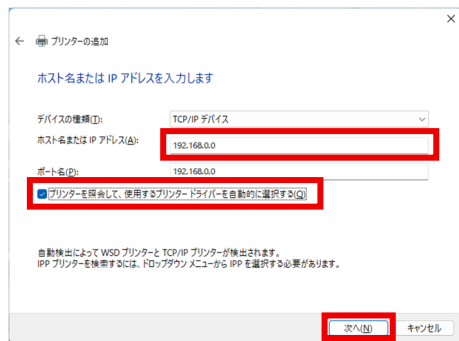
3) [新しいデバイスの追加]をクリック



- 4) [IP アドレスまたはホスト名を使ってプリンターを追加する]を選択→[次へ]



- 5) [ホスト名または IP アドレス]に、プリンターの IP アドレスを入力→[プリンターを照会して、使用するプリンタードライバを自動的に選択する]のチェックを付ける→[次へ]



**参考**

プリンターの IP アドレスを自動取得で設定した場合は、事前に本体の IP アドレスを確認しておく必要があります。本体のメニューから[通信設定の確認]>[IP アドレス]を選択することで確認できます。詳しくは、取扱説明書の「通信設定の確認」を参照してください。

DNS サーバーをご利用の場合は、IP アドレスの代わりにホスト名とドメイン名を入力することができます。ホスト名は、プリンター IP アドレスの設定内、自動取得の場合(P.43)で設定したホスト名を入力してください。ドメイン名は、お客様の情報管理者にお尋ねください。

IP アドレス入力時、プリンターに「00X」と表示していたら「X」と入力してください。

- 6) [現在インストールされているドライバーを使う (推奨)]を選択→[次へ]



## 7) [プリンター名]を入力→[次へ]

← プリンターの追加

プリンター名を入力してください

プリンター名(P):

このプリンターは、Brother GTX300 のドライバーを使ってインストールされます。

## 8) [このプリンターを共有しない]を選択→[次へ]→[完了]

← プリンターの追加

プリンター共有

このプリンターを共有するには、共有名を作成する必要があります。推奨されている名前を使用するか、または新しく名前を入力してください。共有名はほかのネットワークユーザーによって参照されます。

**このプリンターを共有しない(N)**

このプリンターを共有して、ネットワークのほかのコンピューターから検索および使用できるようにする(S)

共有名(I):

場所(L):

コメント(O):

← プリンターの追加

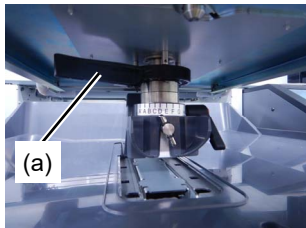
Brother GTX300(LAN) が正常に追加されました

プリンターが正しく動作していることを確認したり、プリンターのトラブルシューティング情報を表示したりするには、テストページを印刷してください。

# 調整する

## 1 ノズルチェックパターンを実施する

- 1) プラテン高さ調節レバー (a) の目盛りが「A-」の位置になっていることを確認する

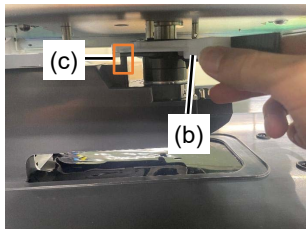


プラテンは、購入時に同梱されているプラテン (14" x 16.54" / 35.56 cm x 42.01 cm) を使用してください。

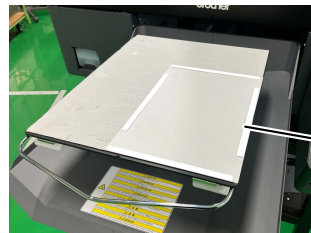
### 「A-」のセット方法



高さ「A」の状態から下図の白レバー (b) を押しながら時計回りに回転させ、ユニットベースの後ろ側の樹脂突起 (c) に白レバーをかけます。



- 2) A4 またはレターサイズの白い紙を写真のように置く (前処理済みのTシャツでも可。ただし、プラテン高さを「A」にしてください。)  
紙が浮き上がりそうなときは、ラバーマグネットで隅を固定する



ラバーマグネット

X2051

- 3) プリンターの本体画面を操作

☰ → [テスト印刷] → [ノズルチェック カラー] → **OK**




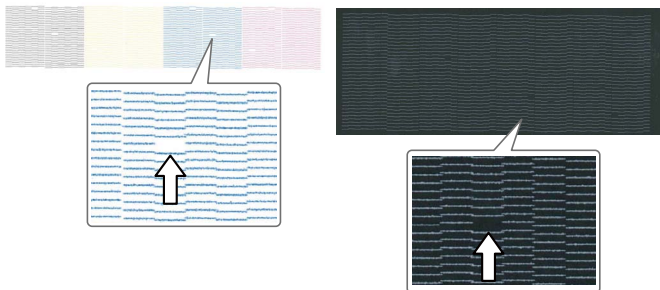
エラーが出た場合は紙の浮き上がりがないか確認してください。

- 4) 印刷が完了し待機状態に戻ったら、A4 またはレターサイズの黒い紙あるいは透明のシート (OHP シートなど) を、手順 2 と同様にセットする (前処理済みの黒などの濃い色のTシャツでも可。ただし、プラテン高さを「A」にしてください。)



カラーインクモードの場合は、白のノズルチェックは不要です。

- 5)  → [テスト印刷] → [ノズルチェック 白] → **OK**
- 6) 両方のノズルの印刷結果を見て、問題を判定  
矢印の箇所のように線が途切れている場合、不吐出の問題があります。




X0291



参考

白側の印刷結果の線が薄い場合でも、白インクは同じ位置に複数のノズルで吐出するため、品質に影響を与えません。

- 7) 問題があった場合、ノーマルクリーニングを実施する  
プリンターが待機状態において、 → [ヘッドクリーニング] → [ノーマルクリーニング] → 問題のあるヘッドを選択 → **OK**

- 8) 再度ノズルチェックパターンを実施  
問題が解決しない場合はお買い求めの販売店へご連絡ください。

## 2 プリントヘッドの調整を行う

- 1) PC とプリンターを USB2.0 ケーブルまたは LAN ケーブルで接続し、PC 側で「Brother GTX Maintenance Tools」→「GTX Maintenance #」を起動



参考

「GTX Maintenance #」の「#」はバージョン番号になります。  
アプリのアップデートを行うと、バージョン番号が変更されます。

- 2) A4 またはレターサイズの紙数枚 (黒い紙あるいは OHP シートなどの透明なシートと白い紙)、紙を固定するラバーマグネット、またはテープを用意する

3) 「GTX Maintenance」の画面指示に従い、プリンター側で選択した動作モードに必要なメニューを実施する

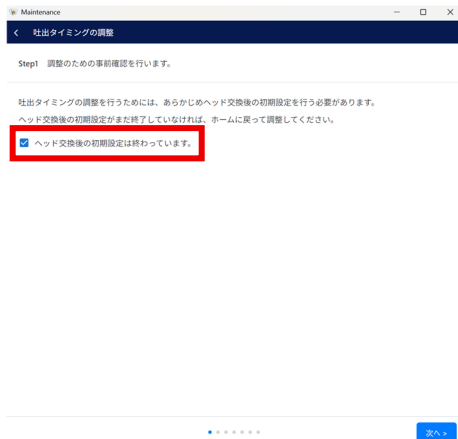
	実施するメニュー名	プリンター側で選択した動作モード	
		白・カラーインクモード	カラーインクモード
1	[吐出タイミングの調整]	実施	カラーヘッドのみ実施
2	[プラテン送りの調整]	実施	実施
3	[白とカラーの位置合わせ]	実施	不要
4	[ノズルチェックパターンに表示する時刻の設定]	実施	実施
5	[白インク循環予約時間の設定]	実施	不要





[ヘッド交換後の初期設定]について、初回は不要です。

[吐出タイミングの調整]を行う場合は、該当項目にチェックを入れて実施してください。



# メンテナンス一覧

印刷品質を保ち、製品を長くご使用いただくためには、下記のメンテナンスが必要です。  
詳しくは取扱説明書を参照してください。

メンテナンス時期	内容	エラー／ ワーニング表示
印刷開始前	廃インクの確認・処理	—
	洗浄液の確認・補充	○
	白インクの毎日の攪拌	○
	ノズルチェックパターンの印刷（プリントヘッドの確認）	—
エラー／ワーニングが 表示されたとき	インクパウチの交換	○
	洗浄液の補充	○
	ノズルガードの清掃	○
	吸引キャップの清掃	○
	ワイパーの交換	○
	フラッシングフォームの交換	○
	ファンフィルターの交換	○
汚れたとき	プラテンシートの交換	—



本製品の使い方やアフターサービスについてご不明の場合は  
お買い上げの販売店または下記「商用・大判プリンター専用コールダイヤル」までお問い合わせください。

■お問合せ先

**ブラザー販売株式会社**

〒467-8577 名古屋市瑞穂区苗代町 15-1 TEL: 0570-074-116 (商用・大判プリンター専用コールダイヤル)

ご利用時間 受付時間／平日 (月曜日～金曜日)

9:00～12:00・13:00～17:30

休業日／土曜日、日曜日、祝日および当社指定休日

\*製品改良のため、本書の内容の一部がお買い上げの製品と異なる場合がありますのでご了承ください。

**ブラザー工業株式会社** <https://www.brother.co.jp/>

〒448-0803 刈谷市野田町北地藏山 1 番地 5